

つれづれ

平成29年9月1日(金)

平和でありたい



道路を挟んで向かいに住んでいる人が、あなたの家に向かって石を投げてきました。あなたは「石を投げないでください。危ないでしょ」と注意をしました。しかし、その人は「投げた石は、おたくの家まで届いていないだろ」と言います。そんなことが何回も続いて、あなたは嫌な思いをしていました。すると今度は、屋根の上を飛び越えるように石を投げてきて、石は裏の公園に落ちました。再度強く抗議をしましたが、「おたくの家を飛び越えただけで、家にあたったのか」と聞き直り、石を投げたことへの反省の色はうかがえません。それどころか、「また投げてやるぞ」と言い出す始末。あなたは、このような行為を許すことができますか。

今週の火曜日、朝の情報番組を見ていたところ、テレビ画面に「国民保護に関する情報」が映し出されました。北朝鮮によるミサイル発射の一報でした。対象地域は、北海道、青森県など12道県にまたがっていました。弟家族が北海道に住んでいることもあり、とても心配しました。発射から約14分後、北ミサイルは襟裳岬東方1180kmの太平洋に落下し、日本への実質的被害はありませんでした。

その後、「我が国は、外交ルートを通じて嚴重に抗議し、最も強い表現で避難した」ことが報道されていました。それにも懲りず、北朝鮮はさらなる挑発行為に出ています。

今回の出来事は、日本に暮らす多くの人々の生命や財産を危険にさらす行為です。また、今後も同様のことが起こる可能性があり、軍事的脅威は継続しています。

このことに対して、皆さんは危機感を抱いているのでしょうか。冒頭のような近隣トラブルであれば、身近な危機として認識しやすいのですが、北朝鮮のミサイル発射については、根拠なく大丈夫だろうと思っている人もいるかもしれません。しかし、北朝鮮のこのような行為は、日本に住む人々の安全を脅かし続けているのです。また、アジア地域の平和、ひいては世界平和にとっても脅威であることは間違いありません。皆さんは、国際社会の一員として正しい平和感覚を身につけ、平和を脅かすいかなる行為についても、国際法や国連決議、そして正義をもって抗議していかなければなりません。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【大阪市教育委員会 天下茶屋中学校】で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>